



心新たに2学期をスタートしよう！

◆ 2学期のスタートにあたって

2学期が始まりました。夏休み中は有意義な時間を過ごせたでしょうか。夏期集中講座や全統記述模試を経て、学力の伸長を実感できましたか？ 先週の実力テスト、また1年生はスタディーサポート（2年生は9/3（土）受験）を通して、自分のこれまでの取り組みを振り返るとともに、新たな苦手科目や分野ができていないか確認しましょう。

現在県内には「医療非常事態宣言」が発令中で、感染や登校の不安は尽きませんが、これからはじまる長い2学期は、教科学習はもちろん、進路を考える上でとても重要です。また生徒会活動が、2年生を中心とした新しい体制に引き継がれる時でもあります。規則正しい生活を基盤にして、心新たに新学期に漕ぎ出しましょう！

◆ 9月は防災月間、備えあれば憂いなし

1923年（大正12年）9月1日、最大震度6、マグニチュード7.9の巨大地震が関東地域に発生しました。この地震による被害を総称して関東大震災と呼び、190万人が被災、10万5千人余が死亡あるいは行方不明ともいわれ、1960年に「防災の日」と制定されて以来、全国各地で防災訓練などが行われるようになりました。

「備えあれば憂いなし」と言うように、天災も事前の準備によって最小限の被害にとどめることが出来ます。9月を終えると、2年生は早くも高校3年間の後半へと突入します。まず、受験生に足る心身の充実と、プレ大学生・プレ社会人へ脱皮する気概をもってください。



◆ 進路希望の明確化と文理・類型科目選択

さて、これまで進路希望調査、模試、個人面談、三者懇談などを通じ、自己理解と自己決定を促してきました。これまでの進路研究などを通じて、より明確にできた人が多いことを期待します。いよいよ10月には来年度の文理・選択科目の決定を行います。志を高くもつとともに客観的で現実的な視点を持つことも必要です。当然、その実現のためには入試内容を調べて、それを考慮した科目選択が不可欠です。

◆ 合格するための十分な学習習慣を確立させる

進路希望の明確化の一方で、その実現のためには十分な受験学力の養成と定着が必須です。7月模試の結果から、現時点では多くの生徒にとってその志望大学合格との間に大きな隔りがあります。今後の学習を通じてその差を埋め合わせることができるかどうか、これまで以上に具体的な取り組みと自己に対する厳しさが求められています。

次の点に留意して主体的に学習する2学期としてください。

- ① 授業に集中し、分からない箇所は先生や友人に質問し、その日のうちに解決する。
- ② 平日や休日に規則的な家庭学習を確保する。（平日：2時間、休日：4時間以上）
- ③ 科目選択を意識し、不得意科目の復習を始める。
- ④ 模試の事前学習、振り返りなど、ひとつひとつの学習機会を100%活用する。

9月の目標

1年生 文理選択に向け進路学習・教科学習を深化する！

2年生 学習スタイルを再確立して、高校生活を折り返す！

◆基本的な生活習慣と行動習慣の再確認を！

1学期に引きつづき、『凡事徹底』の下で高校生活に臨みましょう。

- ・新しい生活様式のもとに、大きな声でさわやかな挨拶ができること
- ・清掃や係・委員会の仕事をしっかりと行い、責任を果たすこと
- ・人の意見に素直に耳を傾けることができること
- ・自分の意見をはっきり伝えることができること
- ・協調性を持ち、人と協同して物事を成し遂げられること
- ・問題意識を持ち、その解決のために行動できること
- ・目標を持ち、その実現のために計画を立てて実行できること

◆2年生「第2回学びの基礎診断」…9/3（土）実施

「スタディーサポート」は、現在のあなたの学力の状態や学習習慣をチェックするものです。受験前に目標を設定し、「スタディーチャージ(問題)」に取り組んでおきましょう。受験直後に自己採点し、学力・学習習慣を伸ばすために必要な対策を立てましょう。

◆防災訓練…9/7（水）

◆1年生「キャリアガイダンス」…9/10（土）

毎年1年生向けに、実社会の様々な分野で活躍する本校のOB・OGを中心に、社会人講話をお願いしています。先輩方の貴重なお話を、自分の進路研究に活かしましょう。

◆1・2年生「PTA教育懇談会」…9/10（土）

保護者の皆さま、ご参加よろしくお祈いします。詳しくは各学年から配布された実施要項をご参照下さい。

◆立会演説会…9/15（木）

いよいよ、生徒会が3年生から1, 2年生へと引き継がれます。

◆2学期中間テスト…9/27（火）～9/30（金）

◆キャリア教育講演会…9/30（金）

外交・国際問題に対する関心や理解を深めるとともに、今後の進路を選択する際の参考としましょう。

講師：外務省職員 国際協力局 気候変動課

楠本 汐里（くすもと しおり）さん

今月の3年生

「受験の天王山」と呼ばれる夏休みを終えた3年生、秋からは受験勉強の内容が「受験実戦力の養成」へとシフトしていきます。一方、はやくも1月の共通テストに向けた出願の準備が始まります。

- ・共通テスト試験受験案内の配布、出願手続きの開始
- ・推薦入試の希望受付 ガンバレ、3年生！！

9月	
1	木
2	金
3	土 ○ PTA教育懇談会[3] 学びの基礎診断[2]
4	日 ○
5	月 P
6	火
7	水 防災訓練
8	木
9	金
10	土 ○ キャリアガイダンス[1] 進研共通マーク[3] PTA教育懇談会[1・2]
11	日 ○
12	月
13	火 ● クラスマッチ
14	水 ● ↓
15	木 A クラスマッチ予備日 立会演説会
16	金
17	土 ○
18	日 ○
19	月 ○ 体験入学 敬老の日
20	火
21	水
22	木 P 講座選択説明会[1]
23	金 ○ 秋分の日
24	土 ○ 小論文模試[3]
25	日 ○
26	月
27	火 ▲
28	水 ▲
29	木 ▲ 選択講座説明会[2]
30	金 ▲ キャリア教育講演会

～皆さんの興味と関心に応じて学べる学問分野と関連する学部・学科を紹介します～

◎外国語を学ぶ目的を絞り込めば、進むべき道が見えてくる

大学で英語をはじめとするさまざまな外国語を身につけたいと考える人も多いだろう。その場合、外国語習得をメインに考えるか、外国語習得と同時に、各言語を使用している国や地域の歴史や文化等を学びたいのか、それとも外国語を身につけてビジネスの現場で働きたいのか。この3つのなかで、自分が進みたい道を決めると、進むべき学問分野が見えてくる。

CASE 1 何に興味があるの？ 将来、何をしたいの？ → 英語や中国語などの外国語を学びたい！

○各言語の習得や関連する 文化や歴史なども知りたい

→ 語学・文学 (外国語学部、文学部)

…英語学科、英文科、中国語学科、中国文学科…など

○国家間や各地域の政治的、経済的な関係を知りたい

→ 国際教養学 (国際教養学部、教養学部)

…国際教養学科、グローバル教養学科、
国際コミュニケーション学科…など

○ワールドワイドなビジネスの現場で働きたい

→ 国際関係学 (国際関係学部、国際学部)

…国際文化学科、国際関係学科、国際政治学科、国際経営学科…



☆POINT! 関心に対応する学部・学科の例

- ・各言語の読解力を身につけたい → 文学部の外国文学系の各学科
- ・各言語の話す・聞く力を身につけたい → 外国語学部の各学科
- ・語学+人文科学系の学問を学びたい → 国際教養学部や国際関係学部、
国際学部の国際文化系の各学科
- ・語学+社会科学系の学問を学びたい → 国際関係学部や国際学部の政治学・経済学・
経営学などの各学科

◎各種法律、政治、行政…興味ある分野を選択する

法学と政治学、さらには政治学から派生した政策学は、社会全体の秩序を保ち、だれもが平等に生きていくための基盤となる学問だ。この3つの学問は互いに深い関連を持っており、法学部内に3つの学科を設置する大学も多い。

まず、各種法律がどのように運用されて、社会のさまざまな問題を解決しているのに関心がある場合は、法学分野の学部学科を選択しよう。法曹など法律のプロや、法律に精通した企業人を目指すのであれば法律学科がいちばんの近道となる。

一方、国内外の政治のシステム—議会や政府などのあり方や制度や、法律の制定などについて興味がある人は政治学分野に、社会で起きている諸問題の解決策等を探りたいのであれば政策学分野にそれぞれ進むとよいだろう。

CASE 2 何に興味があるの？将来、何をしたいの？

→各種法律や政治、各種行政機関の活動などを学びたい！



○国家や各自治体での政治や政策に興味がある

→**政治学**（政治経済学部、法学部）…政治学科、法学科…など

○国内外での各種社会問題やその解決法に興味がある

→**政策学**（総合政策学部、政治経済学部）…総合政策学科、公共政策学科…など

○将来、法曹（裁判官、検察官、弁護士）を目ざしたい

→**法学**（法学部）…法学科、法律学科…など

☆POINT！ 関心に対応する学部・学科の例

- ・法曹や企業での法律のプロを目ざしたい → 法学部の法学科、法律学科
- ・国内外の政治を学びたい → 政治経済学部や法学部の政治学科、国際政治学科
- ・行政の実務を知り公務員を目ざしたい → 法学部や政治経済学部、総合政策学部の各学科

◎経済に関する理論か実学かまずは、それを決めよう

私たちの日々の消費活動から世界レベルでの経済活動まで、社会全体に循環するお金の流れやその仕組みに関わる学問分野が、経済学や経営学、商学だ。

この3つの学問のどれを大学で学ぶか迷っている人が多いかもしれない。その際、大きく分けて経済に関する理論を中心に学びたいのであれば経済学分野に、経済活動に関する実学を学びたいのであれば経営学か商学を選択するとよい。なお、経営学は各種企業の経営方法や組織の運営方法に関する学問分野を、商学はマーケティングをはじめとする商取引の現場に関わるさまざまな学問分野をカバーする。

また、お金の流れやその管理法を学びたいのであれば会計学分野もある。なお、いずれの学問分野から、公認会計士をはじめとするビジネス関連の国家資格を目ざすこともできる。

CASE3 何に興味があるの？将来、何をしたいの？→ビジネス全般にわたる知識を身につけたい！

○経済が動く際、好況・不況が起きる原因を知りたい

→**経済学**（経済学部、政治経済学部）…経済学科、国際経済学科…など

○各企業の経営がどのようになっているか知りたい

→**経営学**（経営学部、経済学部）…経営学科、国際経営学科、経営情報学科…など

○ヒット商品がどんなふうにつくられるか知りたい

→**商学・会計学**（商学部）…商学科、会計学科…など

○ビジネスに関わるさまざまな資格を取りたい

→**経済学・経営学・商学**…この3つの学部の各学科



☆POINT！ 関心に対応する学部・学科の例

- ・経済に関する理論を学びたい → 経済学部の経済学科、国際経済学科
- ・企業経営に興味がある → 経営学部の経営学科、国際経営学科
- ・ビジネスの現場の実学を学びたい → 商学部の商学科、会計学科、マーケティング学科
- ・ビジネスに関わる資格を取りたい → 経済学部や経営学部、商学部の各学科